

# 役場庁舎建替えに向けて ファイリングシステムを導入してはどうか

## 町長 新庁舎完成までの導入に取り組みたい

**榊**

庁舎建替基本計画の策定作業が進められている。

特別委員会で先進事例として、岩内町役場、広島市役所の新庁舎の視察を行った。両市町ともにファイリングシステムを導入しており、書類に埋もれることなく、文書管理も適正に行われ、スペースの削減に繋がっていた。

庁舎という箱物だけを新しくするのはなく、中身の体制やシステム、意識改革なども合わせて行うべきではないか。町長の所見を伺う。

**町長**

庁舎建設に当たり、文書量の削減、文書管理の方法の見直し、文書管理システムの導入について検討調査を進めている。

新庁舎完成までの間に保存文書量の圧縮、ファイリングシステム、文書管理システムの導入を行う

**榊**

うために文書量調査やシステムの方式などの検討、職員への説明を実施した。

ファイリングシステムの導入には、専門的知識が必要で、導入支援、指導業務を合わせてコンサル業者への委託を考えている。文書管理システムも同時に導入する。

**榊**

デジタルデータの保存も重要になっている。ファイリングシステムと関連づけながらデジタルのデータも統一した保存が必要ではないか。

市町村役場機能緊急保全事業の活用には、災害時の業務継続計画BCPの策定が必要であるが、取り組み状況を伺う。

**町長**

新庁舎にはファイリングシステムを導入に加えて、執務関係も全体的に見直しをしながら取り組んでいきたい。デジタルデータも同様に統一していきたい。

新庁舎のBCP計画については、現庁舎のBCPに合わせて策定を取り進めている。

高齢者・障がいのある方が安心して長く暮らせる住みやすい町

**榊**

第6期高齢者保健福祉計画

第4期障害福祉計画の最終年度の半ばが過ぎた。次期計画策定の進捗状況を伺う。

高齢者の計画目標は、比較的元気な高齢者を対象としている。

特別養護老人ホームは満員で順番待ちの状態。在宅でお年寄り夫婦で介護し合いながら困窮している方も多く見られる。実情は、介護支援の隙間のケアが求められている。

**町長**

現計画の目標に、元気老人

積極的な社会参加などを上げているが、計画自体は、より支援を必要とする高齢者に対する事業を充実させている。また、間接的な介護予防として、社会参加できる環境を整



病院に多くの車椅子が用意されている

えることとしている。一人一人のケアのあり方をしっかり作り、どのような対処ができるかが非常に重要になる。

この他に1件「福祉施設や自主防災組織の防災対策」の質問をしました。



榊 政信 議員



職員のデスクは書類が山積み

一般質問 榊 政信